

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月2日(火) 13:30～15:00
- 3 開催場所 羽島特別支援学校 多目的室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会長 副会長 委員	安田 和夫 味岡 春夫 平井 崇広 豊島 裕香 長澤 敦 山内 彩未	岐阜聖徳学園大学教育学部 教授 大浦地区代表 万灯会まさき園施設長 羽島市主任児童委員 長谷虎紡績株式会社総務部長 PTA会長
学校側	廣瀬 雅行 伊藤 由美子 岡田 一朗 堤 鉄博 松本 光央 天木 智子 今枝 みどり 細江 紀吉	校長 事務部長 教頭 教頭 小学部主事 欠席 中学部主事 高等部主事 教務主任
- 5 会議の概要(協議事項) 議長(会長)による協議進行
 - (1) 今年度の学校運営について
 - 校長より説明
 - ・主な教育目標は「自立していくこと」「地域にとってかけがえのない人になる」「地域社会の先駆け」を願う。これを受けて大きく3本柱を掲げている。
 - ・よい環境はよい人を育てる。様々な立場はあるが、子どもに対する思いは同じであるので感謝の言葉を口にし、互いを尊重して雰囲気をよくしていきたい。
 - ・休暇を取りやすい職場をつくる。子育てや介護等、家庭のこともできる職場をつくる。
 - ・プライベートの充実が大事である。部分休業等、様々な働き方ができている。今後、男性の育児休業も予定している。
 - ・業務の適正化を図る。コンプライアンスに対する意識向上、公務員という意識をもつ。
 - ・職員間のコミュニケーションが大切である。マナーとエチケットのセンスを学ぶ。
 - ・問題が起きてからの相談ではなく、事前の相談を提案している。

- (2) 指導の重点と学校概要及び各部の運営について
 - ・プレゼンテーションソフトを使用し、概要を教務主任、各部は部主事より説明
- (3) 学校預り金について
 - ・令和7年度決算報告
- (4) 高等部作業製品価格、新製品について
 - ・高等部主事より作業製品の価格設定（新製品を含む）について説明
 - ・喫茶班では、全校児童生徒のアンケート結果から新規ドリンクメニューを説明
 - ・食品加工班では、価格高騰に伴い、パン2種類の価格値上げについて説明
- (5) 全体を通しての意見
 - 意見1：障がいのある人も社会に貢献できる。特別支援学校で学ぶ中で、輝けるものを見つけて将来の仕事へ結び付けてほしい。社会で輝けるような児童生徒を育ててほしい。
 - 意見2：卒業してからも輝いていけるように、継続して社会貢献をしていく。
 - 意見3：地域全体で温かい関係を作っていきたい。地域、PTA、学校としてできることをしていく。
 - 意見4：コロナ前のように地域の方が学校行事に参加できるよう望む。
 - 意見5：子供たちの笑顔につながるようになりたいと考える。

6 会議のまとめ

- ・今年度の学校運営について承認を得ることができた。
- ・指導の重点と学校概要及び各部の運営について承認を得ることができた。
- ・学校預り金（令和7年度決算報告）について承認を得ることができた。
- ・高等部生徒の作業製品価格（新製品、価格変更を含む）について承認を得ることができた。
- ・すべての協議内容について高評価をいただいたが、今後も「地域の中で生きていく児童生徒の育成」を重点に、地域の教育資源を積極的に活用した学校運営をすすめていく。